

# マゴソ通信



毎年遅ればせながらになりますが、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年はコロナ禍が続く中、早川千晶さんが二度に渡り帰日し、全国の皆様が工夫と苦労を重ねて様々な形で受け入れてくださった事、個人的には中国九州地区の各地に同行させていただいた事を感謝すると共に、その中でマゴソスクールの力強い働きと卒業生たちの生き生きとした活躍をお伝えできたことを嬉しく思います。

マゴソスクールは、コロナ禍のみならず、今まで様々なピンチを皆様の暖かいご支援で乗り越えて参りましたが、今回紹介させていただいておりますケニアの教育システムの改革の影響は、正直コロナと同様に一筋縄では行かないと覚悟しております。

日本でのコロナ対応に歯痒さを感じておられる方が多いと想像しますが、これは政府や専門家組織の見解、マスコミの報道と自分達の置かれている現実の乖離がどうしてもあるからだと思います。確かに国家・県レベルや予防医学・疫学的な観点からは正しい施策なのですが、病気になるのは個人であり、当事者にとっては少しもありがたくないことばかり。とりわけ身体的・社会的弱者にとっては命を脅かされる事態なのに Social Distance という言葉で切り捨てられてきたからです。

今回のケニアの教育システムの改革にも似たような所があるのかも知れませんが、全体を見た時、またケニアの将来を考えた時、良い方向に進むためのものだと理解しますが、その中で個々、とりわけスラムのこどもたちや地方のインフラの乏しい地域のこどもたちにとっては強大な壁となって道を閉す可能性が高いと感じます。

でも、コロナ禍でも政府や公的サービスの手の届かない所を人々は助け合って支えてきたように、とても乗り越えられないかの如き壁の向こうに一人でも多くを進ませるには皆が力を合わせて壁にアリの一穴を開けることから始まると信じています。

そして今、私たちにはそこに協働する機会を与えてもらっているのです。この社会の狭間でも将来を夢見て頑張っているこどもたち一人一人に、希望である教育を受ける機会をもたらす様、皆様の寄り添う心をより一層お届けいただけますと幸いです。

マゴソスクールを支える会 会長 大城 研司

## 会費・寄付振込先

【郵便局】マゴソスクールを支える会

口座番号: 00810-9-216335

(記号: 00810 番号: 216335)

【ゆうちょ銀行】マゴソスクールを支える会

0八九 (ゼロハチキュウ) 店

当座 0216335

## 会費の納入をよろしくお願いいたします！！

納入に便利な以下の方法もございます。

◆郵便貯金口座をお持ちの方は「郵便局自動送金サービス」ご利用いただけます。月額の会費にのみご利用頂けます。郵便局にてご自身で手続きをお願い致します。

<送金先口座情報>

加入者名: マゴソスクールを支える会 口座番号: 12230-33000581

◆クレジットカード

ご利用可能なクレジットカードは、VISA、MasterCard で、「日本円」でのご請求となります。HPよりお申込みいただけます。各コースをクリックし、登録ページ (テレコムクレジット株式会社) へお進みください。お間違いのないようお願いいたします。

納入方法を変更された場合は、事務局までお知らせください。

## マゴソスクールを支える会事務局

〒511-0044 三重県桑名市大字萱町54-1

Mail: info@magoso.jp

HP: <http://magoso.jp/>

Facebook:

<https://www.facebook.com/magososupportersclub/>



学校が始まり、いつもの楽しそうな授業風景と山盛りのギゼリのランチ

# 2022年マゴソスクールの目標と課題

早川さんのnote ([https://note.com/chiaki\\_nairobi/n/nff0ebe4c0012](https://note.com/chiaki_nairobi/n/nff0ebe4c0012)) をもとに、2017年度から始まった新教育課程に関わる課題について、皆様にお知らせしたいと思います。

注：noteは、クリエイターが文章や画像、音声、動画を投稿して、ユーザーがそのコンテンツを楽しんで応援できるメディアプラットフォームです。全文を読みたい方は、[note 早川千晶](#)で検索してください。

## 1. ケニアの新教育課程(CBC) 2017年から施行

1985年に、ケニア独自の教育システム 8-4-4 制 (8年間のプライマリースクール、4年間のセカンダリースクール、4年間の大学) が施行されました。プライマリースクール終了時に KCPE 受験 (Kenya Certificate of Primary Education)、セカンダリースクール終了時に KCSE 受験 (Kenya Certificate of Secondary Education) があり、この全国共通テストの結果により、進学先が決まるシステムで、筆記試験での点数重視の教育内容でした。

CBC (The Competency Based Curriculum (Competency とは、実力、能力、適格性などの意味)) は、2年間の幼稚園、6年間の小学校、3年間の中学校、3年間の高校、3年間の大学 (\*専攻によっては3年以上)、2-6-3-3-3 制となっています。これまでの点数重視の教育システムではなく、各自の能力を伸ばし、特性を生かした職業に就いていくことができるように、早い時期に得意な分野を把握して、専門性を身に付けていくことを重視した新しい教育システムです。

教育内容の違いとしては、実際の学びを多く取り入れており、筆記試験だけではなく、実技による評価方法も数多く導入されています。様々な科目を取り入れる「プロジェクト」と呼ばれる課題が出ます (右写真)。

成績の評価方法も大きく変わります。

ケニアのすべての生徒に NEMIS ナンバーが振り当てられ、教育省のポータルサイトに個人ページが作られます。そのポータルサイトから定期テストや課題も出され、生徒個人の結果はすべてその個人ページに記録され、それにより総合評価が下されます。KCPE と KCSE の全国共通テストは廃止され、この総合評価の結果で進学先が決まるのです。

小学校 3 年生終了時と、6 年生終了時に、KNEC (THE KENYA NATIONAL EXAMINATIONS COUNCIL) によるアセスメント試験が行われ、その先に進級できるかが決まります。

中学校については、現在の小学校内に作るのか、高校内に作るのか、中学校として独立した学校を作るのか、まだ教育省内での議論がされており決定していない状況です。しかし、2022年1月時点で、現行の公立セカンダリースクールに対して、中学校併設の建設資金が政府から分配されたことなどから、現段階ではセカンダリースクールに中学校を増設する案が最も有力と思われます。そうなれば、マゴソスクールは、6年生までの学校になるということになります。

9年生 (中学校3年生) 終了時のアセスメント試験では、高校 (Senior School) に進学できる学力に達しているかどうかの評価され、同時に、将来のキャリアを念頭に置いて、得意科目や特性によって次の3つのカテゴリーに分けられます。Arts & Sports Sciences (芸術、音楽、スポーツ、演劇、文学、伝統文化などを専門とする) Social Sciences (地理、歴史、道徳 (宗教教育)、語学、ビジネス、などを専門とする)、STEM (Science Technology Engineering and Mathematics) (理数科や技術を専門とする)。

高校の3年間を終了したら、その先、専門分野の高等教育 (University) に進むか、職業訓練 (Technical and Vocational Educational and Training -TVET) に進むか、起業して就業を開始する (entrepreneurial business) ことが出来るようになります。



マゴソスクール四年生はいま、学校の休み時間にお店屋さんの経営をするプロジェクトに取り組んでいます。飛ぶように売れている👏クラスで話し合い計画を立て、担当を決め、仕事役割分担をして、立ち上げ資金を作り、学校からの許可を取り、最初に仕入れたビスケット一箱を売り切り、その利益で文房具を足し、利益計算をして、、、と、順調に進んでいます。

## 2. CBCへの移行に関わるマゴソスクールの課題

### (1) CBCの設備的・資金的な課題

CBCでは、IT導入が必須とされており、そのためには電力供給の整備をすることと、パソコン、プリンター、スマートTV、撮影のための機器など、設置しなければならない設備がたくさんあります。

また、公立学校では政府からCBC用の教科書購入補助金が出ますが、マゴソスクールは私立学校なので、教科書購入は全額自費となりますが、マゴソスクールの生徒の保護者にはその費用を捻出する経済力がありません。

また、筆記による教育ではなく、実技が多くなるため、そのための教材が多数必要となります。例えば、

音楽教育ではリコーダーやキーボードなどの楽器、体育ではスポーツ用具、農業科目では家庭菜園をするためのスペースやその道具が必要となります。これらの実技は、生徒たちが実技をする様子をビデオに収め、その一人一人の記録を教育省のポータルサイトの個人ページにアップロードしていく必要があります、そのためには学校にインターネットが完備されている必要があります。

これらすべてにコストがかかりますが、毎学期の課題をクリアしていかなければ生徒たちは次の段階に進めません。スラム内の学校としては、その条件を整えるためのスペースや、電力やインターネットの条件、コンピューターなどの設備などについての課題のハードルが非常に高い状況にあります。

そのため、マゴソスクールでは早急にそのための資金集めをして、CBCへの移行をスムーズに進めていかななくてはなりません。

## (2) マゴソスクール卒業後の中学進学・高校進学への課題

これまでマゴソスクールでは、8年生を卒業した生徒には、その家庭的な背景や生活事情などに応じて、Form1 進学のための奨学金を提供してきました。このために **MORO 教育基金\*1** という奨学金のための基金を設立し、サポーター制度を作り、主に支援者と生徒と一対一での関係を作り、高校・大学の学費支援をしてきました。その支援者グループも作り、マゴソ OBOG クラブを応援しています。これまでは、年に一回、1月の Form1 の入学期に新規支援者を募ってきました。(大学の場合は主に8月と1月の年二回。)

しかしコロナ禍の影響で、2020年以來、ケニア政府の学校スケジュールに乱れが生じ、**2022年には3月と11月の2回のKCPE/KCSE受験が実施されることになりました。**そのため、Form1 の新規支援者が必要となるのは2022年の4月と2023年の1月と、**約1年間に2回の入学期がやってきます。**つまり、支援者が今までの倍必要になります。

さらに、2022年1月現在、5年生以下は新教育課程で学んでおり、現在の5年生は、この4月から6年生となり、小学校は今年度で終了し、2023年1月には中学校に入学することになります。**彼らの中学入学のサポートも必要になります。**

これらに対応するためには、**2022年度には、通常年度の約3倍の支援者が必要となります。**

キベラスラムの保護者にとっては、旧教育課程であれば8年生終了までマゴソスクールで、無料で学べるところを、通常よりも2年早く、7年生で中学校に進学させなければならなくなりました。そのための資金的な準備がスラムの保護者にはありません。コロナ禍で仕事を失った保護者が多い中、2023年1月時点で約50名の生徒の多くが中学校への進学への困難を抱えることとなります。

**\*1 MORO 教育基金のHPができました。URLは moro-kyoiku-kikin.com です。検索される場合もこのURLを入れて検索してください。MORO 教育基金で検索すると、以前作っていたブログのページがヒットしてしまいます。**



**CBCでは4年生からリコーダーをやらないといけないそう。他にもキーボードなど楽器をやらないといけないらしいが、まずはリコーダーについて。**

**生徒に演奏の仕方を教えて、その評価をして、さらに実技を録画して教育省のポータルで生徒各自のページにアップロードしなくてはならないらしい。右上にあるのは、スマートTV。**

### 2022年マゴソスクール予定

2021年度

3学期	1月3日～3月4日
KCPE	3月7日～3月10日
KCSE	3月11日～4月1日

2022年度

1学期	4月25日～7月1日
2学期	7月11日～9月16日
3学期	9月26日～11月25日
KCPE	11月28日～12月1日
KCSE	12月1日～12月23日



スマートTVについて説明するオティソ先生



**【Magoso OBOG TV ! Please subscribe to the channel!】**  
**オギラ先生のインタビュー、大学生のジョンソンがインタビューしています。是非チャンネル登録をお願いします♡**  
**マゴソOBOGクラブの成長が目覚ましく、今後が本当に楽しみです。**



マゴソの先生たちから“happy new year”



マゴソスクールの休み時間。  
 みんなが歌ってる、ガーリヤモーシ、イナエンデレーア、という歌は、「汽車ポッポ、続いてく〜」って感じの意味です😊子どもたちって世界中みんな同じですね😊

### 3. 早川千晶さんより

このマゴソスクールがキベラスラムの中で確実に一歩一歩歩んできた道の力強さは、マゴソスクールで育った若者たちの姿に表れています。

いま、マゴソスクールを担う若者たちの多くは、幼い頃に、飢餓や虐待や病苦からマゴソスクールが救い出した子どもたちで、マゴソスクールで成長し、健全な精神を身に着けた若者たちは、このスラムのコミュニティでさらに苦しむ子どもたちを救済して、癒し、導いていっています。

2020年、まさかの新型コロナウイルスの嵐に見舞われ、ケニアはロックダウンや経済打撃の苦しみを負いました。それは世界中どこも同じように予測もしていない苦境であったと思いますが、そもそも過酷な貧困状態の中で人々が生きるキベラスラムにおいては、想像を絶する苦しみでした。

それを2020年、2021年と、マゴソスクールでは最大の努力と共に力を合わせて乗り越えてきました。マゴソスクールで育った若者たちが、主戦力となり、最前線でスラムの貧困者たちと子どもたちの救済を行って来ました。

2022年、さらなるチャレンジに立ち向かっていきます。教育現場の根底からの大改革、これはケニア政府の驚くほど大きな決断であり、未来を良くしていくために今やらねばならないことに最大の勇気を持って踏み込んだ、歴史的な挑戦であると思います。これはまさに「産みの苦しみ」と言っているほどの大きな大混乱を招くでしょうが、この先、必ず良い未来を作っていくんだという決意のもとに踏み込んだ道だと信じています。

私がアフリカに関わって34年間、ここで私自身も子供を産み育ててきました。アフリカが、ヨーロッパの列強国による植民地分割を受けて、植民地支配の圧政の中、人間性をずたずたにされるような搾取と蹂躪が行われてきて、ケニアも例外ではありませんでした。これまでケニアで行われてきた教育システムは、その植民地支配による影響を色濃く受けたシステムでした。

独立から59年の今、やっとケニアは植民地支配

によって受けた精神的蹂躪や抑圧から、本当の意味で解放され、自らの力で自分たちの国の未来を選び、作り、子どもたちを教え導くための独自のシステムを構築しようとしていると感じます。

その取り組みが、いかに混乱しようとも、それはケニア人が議論し、研究し、構築していったシステムですから、私はその方針に寄り添い、彼らの挑戦を応援したいと願っています。

今現在、ケニアの社会は問題が噴出していますが、私たちキベラスラムでは、10年前、20年前、30年前とは、確実に違うと感じます。それは、スラムで育ち、学びの機会を得た若者たち自身が、自らの力で考え、発言を始めたからです。どのような状況に生まれ育とうとも、その出自がどうであれ、ケニアのそして世界中のどの若者とも対等に発言し、意見を言い、語り合い、問題提起が出来る若者たちがマゴソスクールでは育っています。

ここから先の未来がどうなっていくか、それは、思ったよりも早くその変化を私たちは見ることが出来る予感がしています。このスラムの貧困のコミュニティを根底から変えていく。そのような気概を持って、マゴソスクールの若者たちは真剣に取り組んでいます。

どうかあともう少し、助けの手を差し伸べていただけませんか。ここから先の未来に向かって、まだまだ変わっていきたくと変革と成長を続けているケニアは、活気ある発展途上の国です。

この先の未来を、彼らとともに私自身も出来るだけ長く見ていきたいと思いますが、私の命が尽きる日が来ても、マゴソスクールの若者たちは必ずこの流れを引き継ぎ、次の世代の、そしてまたその次の世代の子どもたちにまで、このマゴソスピリットを伝えていきます。

いつも助けていただき、応援していただき、心から感謝申し上げます。ここから先も、より良き未来に向けて、キベラスラムの仲間たちの歩みを応援していただけますと大変ありがたく思います。どうかよろしくお願い申し上げます。

#### 支える会からのお知らせとお願い

- 2022年1月現在のサポーター数は421名です。
- ご友人等にご紹介のため、パンフレット・会報等をご入用の場合は事務局までご連絡ください。
- 会報は、会員の方、名刺を頂戴した方、寄付を頂いた方、様々な形でご支援して下さる方、皆様に送らせていただいております。会報が重複して届いたり、不要な場合は、事務局までお知らせいただければありがたく思います。
- 振込用紙は発送作業の都合上、全員に入れさせていただきます。ご了承ください。
- 会費の領収書は発行していませんが、必要な場合は事務局までお知らせください。専従スタッフがおりませんため、ご寄付のお礼(領収書)の発送が遅れますことお詫び申し上げます。
- マゴソスクールへの支援物資は、支える会では受け付けておりません。



3月に行われるKCSEに向けて猛勉強中の高校受験生。立命館宇治中学校の皆さんから、励ましのメッセージ！

皆様からの会費やご寄付はすべてマゴソスクールに送り、会報の印刷・郵送には使っておりません。未使用切手・未使用はがき・書き損じはがきを事務局までお願いいたします。2021年4月以降、54,837円分送っていただきましたが、これらは今回の会報の発送に使わせていただきました。本当にありがとうございました。



早川さんの2022年のポレポレキャラバンの企画も始まりました。春と秋の2回来日をする予定だそうです。企画を考えてくださる方は、早川千晶さんのメッセンジャーまでご連絡ください。メールよりも確実に連絡が取れるそうです。